

# 福島県いわき建設事務所 地域づくりニュース

平成24年2月24日発行

“好間ふるさと振興協議会”のみなさんとともに優良事例視察研修会を行いました。

好間ふるさと振興協議会（会長：稲葉廣巳氏）では、水辺の教室、河川美化活動、好間川に架かるつり橋を渡るウォーキング大会など、好間川を活かした地域づくりを進めています。

地域づくりの一環として、他の地区の優良事例を視察研修することで、今後の地域づくりの参考とするため、平成24年2月21日（火）に開催し、総勢12名が参加しました。

いわき市で白水川を活かした地域づくりを行っている“白水地区を元気にする会（会長：野地登久雄氏）”と郡山市で逢瀬川を活かした地域づくりを行っている“逢瀬川ふれあい通り（代表：長尾トモ子氏）”の方々から現地などでご説明をいただきました。年度末のお忙しい中にもかかわらず、対応していただき、本当にありがとうございました。

## 白水地区を元気にする会

野地会長より、“白水地区を元気にする会”の地域づくり活動内容について、白水阿弥陀堂駐車場にあります観光案内所内でご説明いただきました。

主な地域づくり活動として、“白水の四季まつり”があり、春は震災により、残念ながら開催できませんでしたが、夏の「輝き祭」（下の写真）、秋の「紅葉まつり」、冬の「新春の輝き祭」の活動の苦労話など、ユーモアを交えながらお話していただきました。

会員の方が楽しんで活動している様子が見えました。

お揃いのスタッフジャンパーを作りました。わざと目立つ色にしました。



野地会長からご説明していただきました。



9月11日に開催された、「輝き祭」の様子  
白水川にとうろうを並べ、ライトアップ



現地調査の様子

## 逢瀬川ふれあい通り

長尾代表より、“逢瀬川ふれあい通り”の地域づくり活動内容について、富田西ふれあいセンターでご説明いただきました。

活動報告の前に、“逢瀬川ふれあい通り”発足のきっかけとなった、H2からひとりで逢瀬川の美化活動をしていた撞井恒夫氏の紹介がありました。



長尾代表からご説明していただきました。

### 撞井恒夫氏の思い

川は総合大学

川は生き物・地球の血管

人間の都合ではなく川の都合で 人間の汚したものは人間がキレイにする

川の持っている流域意識への著しい減退

「川が喜んでいるよ」「あっ、ほんとだ」～ある少女の純粋なこころ

**「誰かが始めなければ、何も始まらない」**

“逢瀬川ふれあい通り”は、春夏秋冬、年4回季節ごとにテーマをもって活動しています。

今年は、残念ながら放射能の問題で活動を休止しています。

“逢瀬川リバーマスターズスクール”の活動について、相楽氏（写真中央）よりご紹介いただきました。

子供を対象に、川の中で遊ぶことによる危険予知能力向上などのリスクマネジメント教育や川の歴史、文化、自然を含めた環境教育を行っています。

意見交換では、子供たちを川で安全に遊ばせるために工夫していること、子供が地域づくり活動に参加しやすくするためにしていること、水質浄化のためにしていること、組織運営に関することなど、多くの質問が出されました。大変参考となるご回答をいただき、今後の地域づくりに役立てたいと思います。



現地調査の様子



みなさん揃って、集合写真